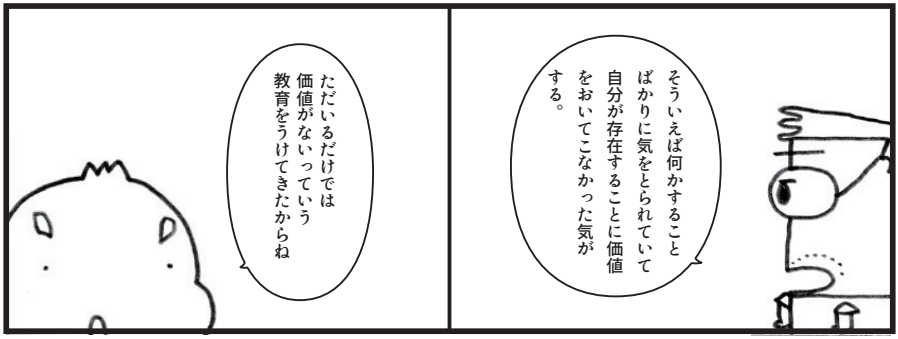
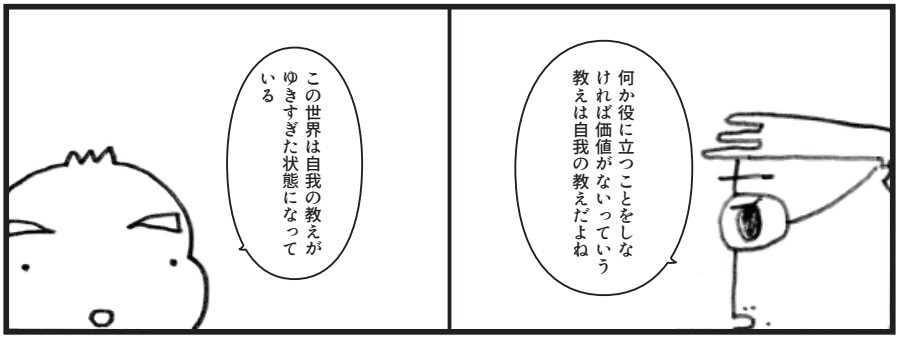
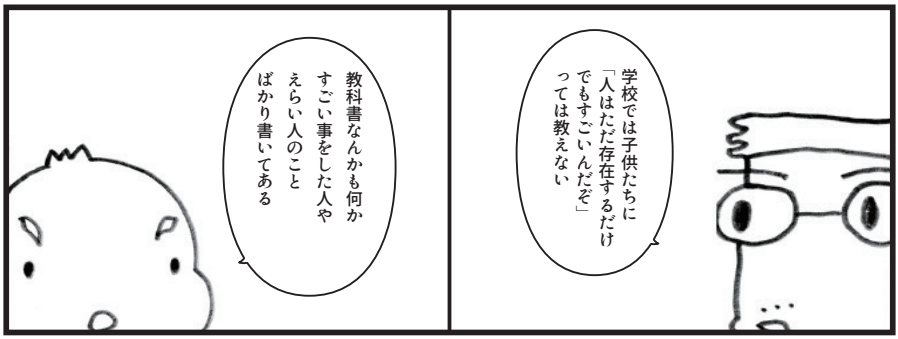
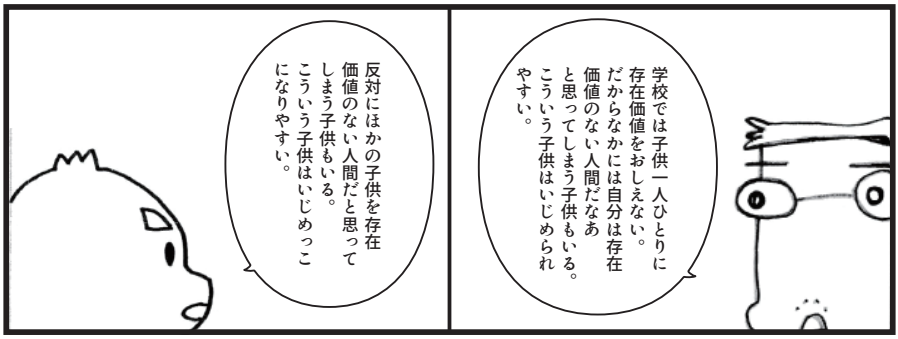
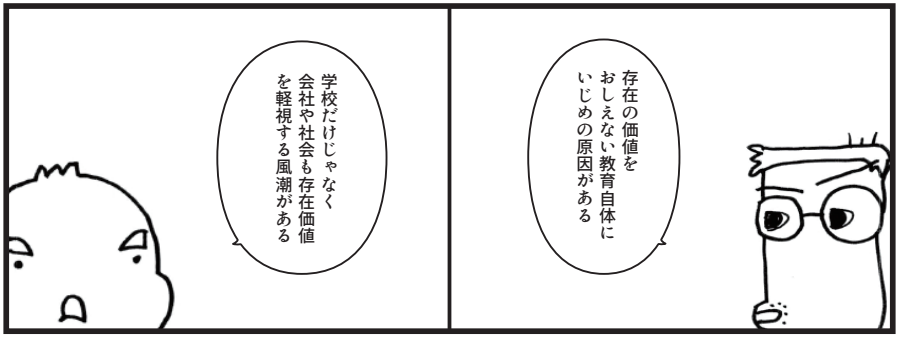
『大いなる我悟りなば
この身われ』
はオ字神呪の冒頭だ
指を示す方向がちがう
と思う。
大いなる我は外じゃなく
内にある。
そうだ。
内側に意識を向ける
んだった。
大いなる我を悟る
ことは大切だ
でもどうやって大いなる
我を悟るのかな
考え方をシフトすれば
いいんだよ
考え方をどうシフト
すればいいんだ？
「何をすべきか」を考える
前に自分の存在について
意識を向けてみたら？

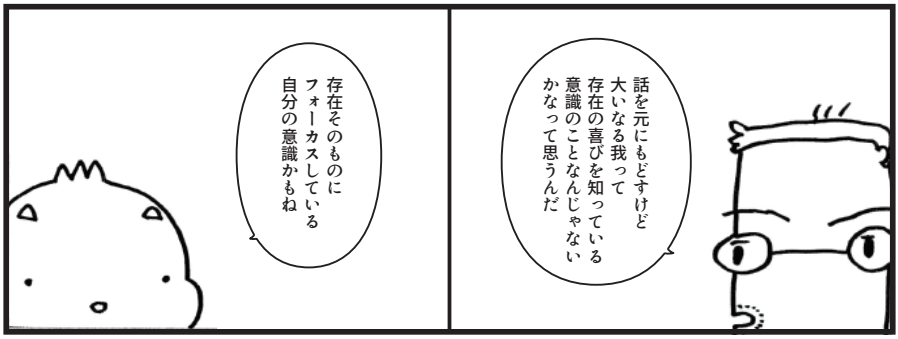

そういえば何かすること
ばかりに気をとられていて
自分が存在することに価値
をおいてこなかった気が
する。
ただいるだけでは
価値がないっていう
教育をうけてきたからね

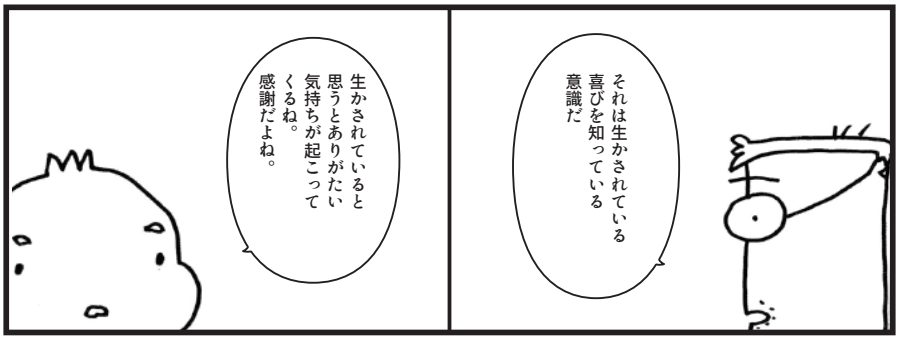

何か役に立つことをしな
ければ価値がないっていう
教えは自我の教えだよね
この世界は自我の教えが
ゆきすぎた状態になって
いる

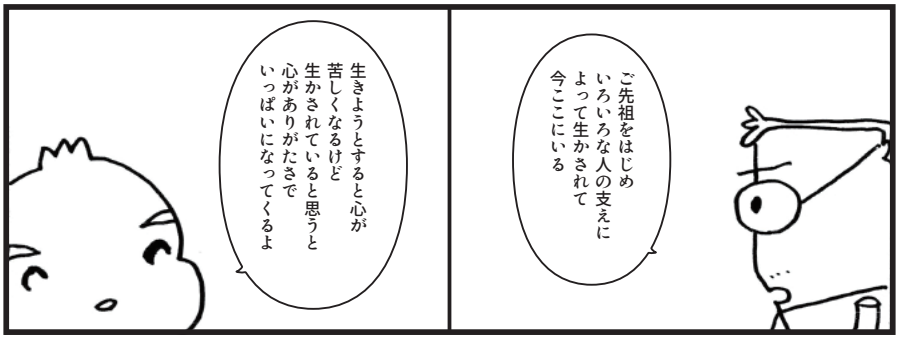

学校では子供たちに
「人はただ存在するだけ
でもすごいんだぞ」
っては教えない
教科書なんかも何か
すごい事をした人や
えらい人のこと
ばかり書いてある


学校では子供一人ひとりに
存在価値をおしえない。
だからなかには自分は存在
価値のない人間だなあ
と思ってしまう子供もいる。
こういう子供はいじめられ
やすい。
反対にほかの子供を存在
価値のない人間だと思って
しまう子供もいる。
こういう子供はいじめっこ
になりやすい。


存在の価値を
おしえない教育自体に
いじめの原因がある
学校だけじゃなく
会社や社会も存在価値
を軽視する風潮がある


話を元にもどすけど
大いなる我って
存在の喜びを知っている
意識のことなんじゃない
かなって思うんだ
存在そのものに
フォーカスしている
自分の意識かもね


それは生かされている
喜びを知っている
意識だ
生かされていると
思うとありがたい
気持ちが起こって
くるね。
感謝だよね。


ご先祖をはじめ
いろいろな人の支えに
よって生かされて
今ここにいる
生きようとすると心が
苦しくなるけど
生かされていると思うと
心がありがたさで
いっぱいになってくるよ